

平成26年度6月補正予算案
主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	秋の商工・農林水産業祭開催事業費	農村振興課
2	農林水産業競争力強化事業費	各課
3	森林適正管理対策事業費	林務課
4	京都式循環型林業検討費	林務課
5	府内産木材利用拡大事業費	林務課
6	茶業研究所機能強化費	流通・ブランド戦略課
7	みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業費	農村振興課
8	「公共員」配置推進費	農村振興課
9	農山村地域における耕作放棄地・空き家条例(仮称)検討費	農村振興課、担い手支援課
10	「命の里」京都農村再生事業費	農村振興課
11	「林業の星」育成事業費	モデルフォレスト推進課
12	全国育樹祭開催準備費	モデルフォレスト推進課
13	和食文化伝承食育事業費	食の安心・安全推進課
14	ブランド水産物府内流通拡大支援事業費	流通・ブランド戦略課
15	「海の民学舎」創設費	水産課
16	農林水産業基盤整備事業費	各課

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部
農林水産部

事業名	秋の商工・農林水産業祭開催事業費		
予算額	12,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 消費を喚起するために開催する商工祭・農林水産業祭を支援し、地域の元気づくりを創出</p> <p>2 事業概要 (1) 秋の商工祭開催事業 商工会、商工会議所等が地域の消費喚起のため開催する物産展等を支援</p> <p>時 期：平成26年10月頃 開催回数：2回 内 容：食品やスイーツ、工芸品など地域の特色を生かした特産品の販売、ステージイベントの実施 等</p> <p>(2) 秋の農林水産業祭開催事業 丹後あじわいの郷（北部会場）及び京都府南部総合地方卸売市場（南部会場）で、地域の特産物等の販売、PRを行う秋の農林水産業祭を開催</p> <p>時 期：平成26年9～10月 開催回数：各1回 内 容：農林水産物、加工品等の販売、食に係る体験の実施 等</p>		
担当課名	商業・経営支援課 組合担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4826 075-414-4906

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業競争力強化事業費		
予算額	339,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 TPP等の影響に備え、競争力のある足腰の強い農林水産業づくりを進めるため、平成26年度の当初予算とあわせ、①生産強化、②商品開発、③人材育成のパッケージ戦略を推進 ～ 京都10次産業プロジェクト ～</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 付加価値の高い農林水産物の生産強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京野菜等生産加速化事業費 【H26当初】 パイプハウス整備、酒米生産支援 ○ 京力農場づくり事業費 【H26当初】 農地集積、1億円農業経営体の育成支援 <p>(2) マーケットに対応した商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中山間地域特産物生産応援事業費【H26当初】 地域特産物づくりの資材購入支援 ● 京都6次産業プロジェクト戦略事業費【今回補正】 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 産地と食品関連企業が連携した新商品開発 ▶ 「学ぶ・食べる・買う」京野菜ランドの整備 ▶ 霜降り京都和牛の海外輸出に向けたブランド化 =KYOTO SILKY BEEF（仮称） <p>(3) 産業を支える人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 農業大学校・農業経営実践型学舎による担い手の育成【H26当初】 ● 丹後10次産業化拠点づくり事業費【今回補正】 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 販売開発拠点 丹後食材を使った加工品の開発・販売を実施（6次産業） ▶ 人材育成拠点 調理・加工・販売まで実践的な研修を実施（4次産業） ▶ 都市交流拠点 優れた地域食材を味わうことや農業体験を通じた都市との交流拠点 		
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

<p>事業名</p>	<p>農林水産業競争力強化事業費 京都6次産業プロジェクト戦略事業費</p>																																
<p>予算額</p>	<p>103,500千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>新規</p>																														
<p>事業内容</p> <p style="text-align: center;">〔 目的 対象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 産地と食品関連企業が連携した新商品開発や「学ぶ・食べる・買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の販売力強化、府内産農林水産物のブランド力向上・流通拡大など農林水産業の6次産業化の取組を支援</p> <p>2 事業概要 (1) 京都6次産業プロジェクト事業費 (100,000千円) ① プロジェクト活動支援費 (14,700千円) 食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクトの取組を、府職員による活動チームの伴走や加工技術、マーケティング等の専門家派遣により支援</p> <table border="1" data-bbox="403 954 1399 1279"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="2">食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td colspan="2">商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託等に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td colspan="2">〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td colspan="2">1/3 (補助上限額：2,500千円/3年)</td> </tr> </table> <p>② 条件整備支援事業費 (75,300千円)</p> <table border="1" data-bbox="403 1339 1399 1541"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>農林漁業者</td> <td>食品関連企業(中小企業)</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>一次処理施設等の整備</td> <td>加工製造施設等の整備</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2 など (国庫補助率に準拠)</td> <td>3/10 (補助上限額：10,000千円)</td> </tr> </table> <p>③ 京野菜ランド拡大・強化事業費 (10,000千円) 「学ぶ、食べる、買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の拡大と機能強化を支援</p> <table border="1" data-bbox="403 1659 1399 1861"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="2">京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td colspan="2">農作業体験・調理体験プログラム開発、イトインナーの整備、POSシステム導入、販促イベント等に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="2">1/2 (補助上限額：2,000千円)</td> </tr> </table> <p>(2) 農林水産ブランド戦略事業費 (3,500千円) 府内で水揚げされた水産物や府内産畜産物のブランド力向上と流通拡大を図るため、国内外での販促活動や情報発信を推進</p>			補助対象者	食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト		補助対象経費	商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託等に要する経費		補助要件	〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕		補助率等	1/3 (補助上限額：2,500千円/3年)		補助対象者	農林漁業者	食品関連企業(中小企業)	補助対象経費	一次処理施設等の整備	加工製造施設等の整備	補助率	1/2 など (国庫補助率に準拠)	3/10 (補助上限額：10,000千円)	補助対象者	京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等		補助対象経費	農作業体験・調理体験プログラム開発、イトインナーの整備、POSシステム導入、販促イベント等に要する経費		補助率	1/2 (補助上限額：2,000千円)	
補助対象者	食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト																																
補助対象経費	商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託等に要する経費																																
補助要件	〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕																																
補助率等	1/3 (補助上限額：2,500千円/3年)																																
補助対象者	農林漁業者	食品関連企業(中小企業)																															
補助対象経費	一次処理施設等の整備	加工製造施設等の整備																															
補助率	1/2 など (国庫補助率に準拠)	3/10 (補助上限額：10,000千円)																															
補助対象者	京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等																																
補助対象経費	農作業体験・調理体験プログラム開発、イトインナーの整備、POSシステム導入、販促イベント等に要する経費																																
補助率	1/2 (補助上限額：2,000千円)																																
<p>担当課名</p>	<p>食の安心・安全推進課 流通・ブランド戦略課</p>	<p>食育・地産地消担当 農業流通・販売戦略担当</p>	<p>課・担当 電話番号 075-414-5656 075-414-4964</p>																														

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業競争力強化事業費 丹後10次産業化拠点づくり事業費		
予算額	236,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 丹後あじわいの郷を、丹後食材加工品の開発・販売（6次産業）、人材育成（4次産業）及び都市と丹後地域が交流する「10次産業化」の拠点とするため、必要な施設整備等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>（1）丹後食材加工品の開発・販売拠点づくり 丹後コシヒカリや岩ガキ等の丹後食材を生かした地域加工品の開発・販売支援 急速冷結器、貯蔵庫 等</p> <p>（2）人材育成拠点づくり</p> <p>① 農林水産業者等が、栽培から調理、サービス、加工・販売等までの実践的・総合的な研修・訓練を行うために必要な施設整備 加工調理実習室 等</p> <p>② 運営参画法人が、自身の取組分野を生かした新たな6次産業化にチャレンジ（インキュベート）するための施設整備 ミルクプラント、フレッシュチーズプラント 等</p> <p>（3）都市と農村丹後地域の交流拠点づくり 園内農園やホテルを活用した「週末農業」などの農業体験の実施 農園、牧舎 等</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	森林適正管理対策事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 京都府森林の適正な管理に関する条例の制定に伴い、森林の防災対策を推進するため、荒廃により災害の要因となりうる森林の調査を実施</p> <p>2 事業概要 ・「要適正管理森林」の指定に向けた現地調査の実施</p> <p>※要適正管理森林 府民の生命又は身体に危害を及ぼす災害のおそれがある森林を「要適正管理森林」として指定するもの。</p> <p>・調査結果をもとに管理図面を作成し新条例に基づく指定を実施</p>		
担当課名	林務課 企画・経営担当	課・担当 電話番号	075-414-5016

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	京都式循環型林業検討費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 川上、川中、川下が一体となった木材の需給システム「京都式循環型林業」のあり方について検討を実施</p> <p>2 事業概要 京都府の林業のおかれた現状を踏まえ、京都ならではの循環型林業について検討</p> <p>(1) 学識者や経営コンサルタント等で構成する委員会を設置</p> <p>(2) 他府県材や外材の動向、川上の供給状況等、専門的な調査</p> <p><検討内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材の価格や供給の安定、大量かつ多様なニーズに応える加工体制のあり方 ・ 持続的な林業の雇用を創出する林業経営のあり方 ・ 地域全体で木材利用を支える仕組みづくり 等 		
担当課名	林務課 企画・経営担当 林業振興担当 林産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	府内産木材利用拡大事業費		
予算額	77,900千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 森林整備の広域化・機械化や加工・流通体制の強化、商品開発支援などにより、府内産木材の利用拡大を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>川上対策 10,000千円 ○林業経営の高度化 森林施業の協業化・広域化に取り組む林業事業体に対して、高性能林業機械のレンタル支援を実施し、生産量の拡大を実現</p> <p>※高性能林業機械 ワイヤーを使い、山奥からの木材搬出を可能とする機械等</p> <p>川中対策 56,000千円 ○木材製品の加工促進 間伐材の需要増加に対応した加工体制の強化</p> <p>○大型加工工場の誘致 新たな大型木材加工工場の誘致活動を展開</p> <p>川下対策 11,900千円 ○新商品の開発や販売促進の支援 企業と林業事業体の連携による木材を使用した木質パレット等新規用途開発製品のPRやアドバイザー支援による新製品の販売を拡大</p>		
担当課名	林務課 企画・経営担当 林業振興担当 林産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	茶業研究所機能強化費		
予算額	60,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 茶業研究所の機能強化を図るため、整備基本計画の策定等を実施</p> <p>2 事業概要 (1) 茶業研究所整備基本計画の策定 企業ニーズや周辺施設との連携等を踏まえた整備計画の策定</p> <p>＜強化する機能のイメージ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業・大学等にオープンな出会いと発見の研究交流機能 ・ 科学的根拠に基づく宇治茶の価値、魅力の発信・交流機能 等 <p>(2) 茶業研究所の機能強化 品質評価機器の整備（お茶の香りや旨み等を客観的に分析）</p>		
担当課名	流通・ブランド戦略課 研究普及担当	課・担当 電話番号	075-414-4968

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

商工労働観光部
農林水産部

事業名	みやこ構想セカンドステージ加速化推進事業費		
予算額	218,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>みやこ構想セカンドステージの加速化に向け、みやこ構想を推進する中小企業者の設備投資や農林漁業者の施設整備を促進</p> <p>2 事業内容</p>		
		ものづくり系7構想	都市農村交流系4構想
	対象者	製造業、情報通信業者	農林漁業者
	対象事業	生産、研究開発のための設備	農家民宿・レストラン等の開設のための設備
	補助率等	15%（中堅企業は10%） 上限 30,000千円 下限 1,000千円	1/2以内 上限 3,000千円
	対象となる構 想	<ul style="list-style-type: none"> ・丹後・食の王国構想 ・北京都ものづくり拠点構想 ・新京都伝統工芸ビレッジ構想 ・京都クロスメディア構想 ・知恵産業首都構想 ・学術研究・未来の都構想 ・環境・アグリバイオ構想 	<ul style="list-style-type: none"> ・丹後・食の王国構想 ・由良川里山回廊構想 ・京都丹波「食と森の緑の交流の都」構想 ・宇治茶の郷づくり構想
担当課名	ものづくり振興課 中小企業育成担当 農村振興課 企画管理担当	課・担当電話番号	075-414-5103 075-414-5036

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

府民生活部
農林水産部

事業費	「公共員」配置推進費		
予算額	21,600千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実施手法：府が公募の上、直接雇用（非常勤嘱託）し、現地に配置 ○ 配置期間：3年から5年程度を想定 		
		里の公共員	まちの公共員
	目 的	地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする地域外の人材を配置し、京都農村再生運動を推進	特定の地域課題に対し、地域に定着して多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメント
	想定人物像	地域住民とともに長期的に地域づくり活動を実践する人材	地域づくり活動の実践者やまちづくりコンサルタント経験者等
業 務 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ニーズの把握 ・ 行政等との調整、地域 ・ 地域・仕事おこし活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワークショップの開催 ・ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 ・ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施 	
担当課名	府民力推進課 地域力再生担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-414-4906

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農山村地域における耕作放棄地・空き家条例（仮称）検討費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 農山村地域の維持・再生を図ることを目的とした、「農山村地域における耕作放棄地・空き家条例（仮称）」の制定に向けた検討を実施</p> <p>2 事業概要 農山村地域の活性化や法制度などに係る有識者の参画を得て、検討委員会を設置し、農山村地域における耕作放棄地と空き家をセットにした活用策を推進することにより、農山村地域の維持・再生を図ることを目的とした条例を検討</p> <p><検討内容> 耕作放棄地の未然防止策 耕作放棄地・空き家の利活用促進策 等</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当 担い手支援課 農地担当	課・担当 電話番号	075-414-4906 075-414-4910

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業費	「命の里」京都農村再生事業費		
予算額	26,800千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 京都農村再生運動を推進するため、過疎地域に居住し、地域の維持・発展をサポートする「里の公共員」及び移住相談から地域定着までを伴走支援する「移住コンシェルジュ」を配置</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「里の公共員」の配置 地域ニーズの把握や行政等との調整、地域・仕事おこし活動全般を担う人材「里の公共員」を配置し、複数集落（概ね小学校区単位）で構成される広域的な地域連携組織が行う農村再生活動を支援</p> <p>(2) 「移住コンシェルジュ」の配置 過疎地域等における農村再生活動の新たな担い手確保のため、移住希望者のニーズにきめ細かく対応し、「移住相談」から「現地案内」・「地域定着」までの伴走支援を行う総合案内人「移住コンシェルジュ」を配置</p> <p>※移住相談窓口を大阪市内に開設</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「林業の星」育成事業費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 林業の担い手が意欲を持って活躍し続けることができるよう、新たなステップアップ制度と技能向上の仕組みを構築</p> <p>2 事業概要 意欲ある若い林業従事者の技能を向上させ、林業従事者の待遇改善等により魅力ある林業業界としていくため、担い手のレベルに応じてステップアップできる再教育制度(研修プログラムや資格制度等)を検討</p>		
担当課名	モデルフォレスト推進課 推進担当	課・担当電話番	075-414-5006

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	全 国 育 樹 祭 開 催 準 備 費		
予 算 額	4,000千円	新規・継続の別	新 規
<p>事業内容</p> <p>〔 目 的 対 象 方法等 〕</p>	<p>1 趣 旨 「全国育樹祭」の平成28年度開催に向けた準備に要する経費</p> <p>2 事業概要 (1) 開催準備協議会の設置・運営</p> <p>(2) 広報啓発活動 ・シンボルマーク公募 ・ポスター作成</p> <p>※全国育樹祭 継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、 昭和52年から毎年秋季に行われている国民的な緑の祭典</p>		
担当課名	モデルフォレスト推進課 全国育樹祭担当	課・担当 電話番号	075-414-5005

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	和食文化伝承食育事業費								
予算額	2,600千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 和食を次世代の子どもたちに伝承するため、地域が実践する食育活動を支援</p> <p>2 事業概要 子育てグループや農家グループ等が取り組む和食や郷土料理をテーマとした食育活動を支援するため、活動を支援する人材（食育仕掛人）を配置するとともに、活動の初期段階を支援する「食育のたね交付金」を交付</p> <p><食育のたね交付金></p> <table border="1" data-bbox="331 1115 1485 1467"> <tr> <td data-bbox="331 1115 561 1216">補助対象者</td> <td data-bbox="561 1115 1485 1216">食育に取り組むNPO、任意団体 等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1216 561 1368">補助対象経費</td> <td data-bbox="561 1216 1485 1368">農作物の栽培・収穫体験、和食・郷土料理などの調理体験、講演会の開催等に要する経費</td> </tr> <tr> <td data-bbox="331 1368 561 1467">補助率等</td> <td data-bbox="561 1368 1485 1467">1/2（補助上限額：75千円）</td> </tr> </table>			補助対象者	食育に取り組むNPO、任意団体 等	補助対象経費	農作物の栽培・収穫体験、和食・郷土料理などの調理体験、講演会の開催等に要する経費	補助率等	1/2（補助上限額：75千円）
補助対象者	食育に取り組むNPO、任意団体 等								
補助対象経費	農作物の栽培・収穫体験、和食・郷土料理などの調理体験、講演会の開催等に要する経費								
補助率等	1/2（補助上限額：75千円）								
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課・担当 電話番号	075-414-5656						

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	ブランド水産物府内流通拡大支援事業費		
予算額	3,500千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>(目的 対象 方法等)</p>	<p>1 趣 旨 京都府内において、府内産水産物取扱量を拡大させるため、京都市中央卸売市場内の低温化施設の整備を支援</p> <p>2 事業概要 京都市中央卸売市場第一市場水産棟卸売場内に天井吊形低温用エアコンやビニールカーテン等を設置</p>		
担当課名	流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4941

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	「海の民学舎」創設費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 平成27年度の「海の民学舎」の創設に向けて、必要な施設整備等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 研修施設整備 漁業者の育成に必要な施設を整備 整備場所：京都府海洋センター（宮津市） 整備内容：学習室・学舎生宿舍・実習施設（トリガイ・岩ガキ養殖施設）</p> <p>(2) 募集活動 募集用ポスター・チラシ等を作成し、漁業就業支援フェアや水産大学校、水産高等学校で募集を実施</p> <p><海の民学舎> 京都府漁業協同組合と府等が共同で設置・運営する漁業者育成学校 修了生の漁村定着までを、漁業団体・関係市町村と連携して支援</p> <p>運 営 主 体：「海の民学舎運営協議会」（仮称） 京都府漁業協同組合と京都府等で構成</p> <p>開 設 時 期：平成27年4月</p> <p>研 修 内 容：府内漁業への新規就業希望者等に対し、漁業法令・制度の座学研修、各種漁業現場での実践的な研修等を実施</p>		
担当課名	水産課 漁政企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4992

平成26年度6月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

事業名	農 林 水 産 業 基 盤 整 備 事 業 費		
予算額	209,085千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド京野菜やブランド水産物などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の安定生産のためのほ場整備（女布地区^{によ} 等） ・老朽化・劣化が進んでいる用水路の補修・補強（綾部用水地区） ・米の品質向上につながる水稻乾燥調製施設の整備 ・水産物の生産拠点整備（藻場^も造成） <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した漁港内の給油施設の更新（田井漁港 等） 		
担当課名	農村振興課 計画基盤担当 農 産 課 京の米・豆・保険担当 水 産 課 基 盤 整 備 担 当	課・担当 電話番号	075-414-5048 075-414-4953 075-414-4994